

株式会社ゆうちょ銀行 ～ 会社の魅力～

まだどこにもない銀行をつくろう



会社概要

| | |
|-------|-------------------|
| 本社所在地 | 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 |
| 設立年月日 | 2006年9月1日 |
| 従業員数 | 11,742名（2023年3月末） |
| 上場日 | 2015年11月4日(東証一部) |



大手町本社ビル



求める人物像

「誠実」で、
「情熱」と「高い志」を持ち、
失敗を恐れず「チャレンジ」する人材



ゆうちょ銀行のパーパス（社会的存在意義）

**お客さまと社員の幸せを目指し、
社会と地域の発展に貢献します。**

ゆうちょ銀行の経営理念

**お客さまの声を明日への羅針盤とする
「最も身近で信頼される銀行」を目指します。**

信頼

変革

効率

専門性



当行の特色を最大限に有効活用し、地域金融機関等と連携しながら全国津々浦々のお客さまの成長を支える。

ゆうちょ銀行の
戦略的な特異性



ゆうちょ銀行が
目指す姿

成長エンジン

成長を牽引する3つの
戦略的なビジネス

- ① リテールビジネス
- ② マーケットビジネス
- ③ Σビジネス

サステナブルな
収益基盤の構築を
目指す

目指す姿

単純な「民間銀行への変容」ではなく
膨大な資産と経営資源を戦略的に稼働させ
経済の活力に貢献することが最も重要

有用な経営資源を活用し地域金融機関等と
「共創プラットフォーム」として連携を
進めながら全国津々浦々のお客さまの成長を
中長期的な目線で支援できる銀行

**地域金融機関等
(パートナー)**

今後慢性的な不足が
想定される要素

- ① 必要な資本
- ② 情報
- ③ 人財(人的資本)

ゆうちょ銀行の
有用な経営資源の
活用検討

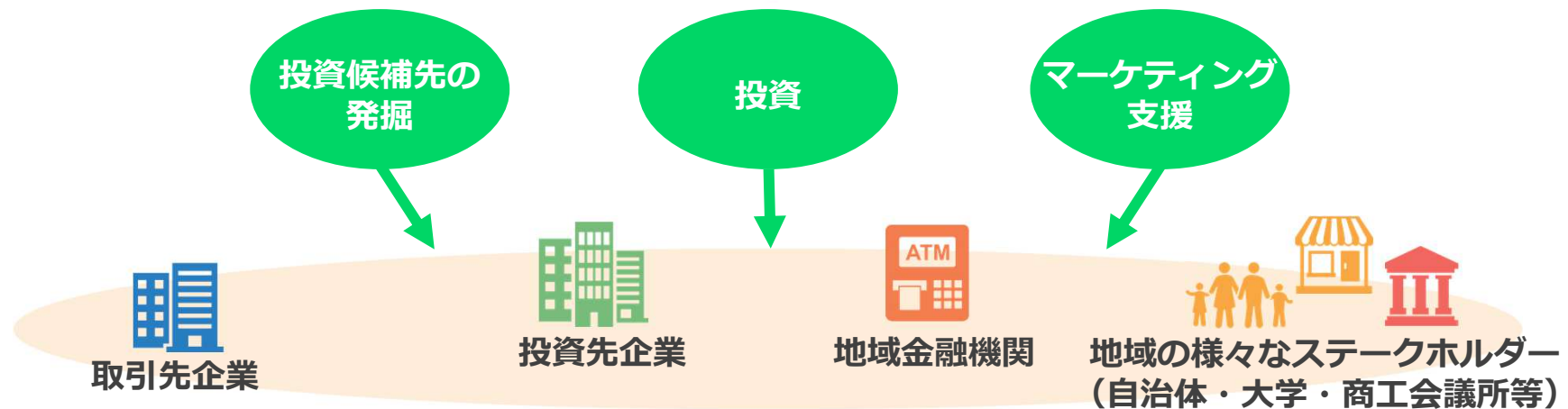


さらなる地域貢献を目指し「Σビジネス」に挑戦

- JPインベストメントを中核とした投資事業の本格化
- 全国津々浦々に展開する当行のネットワークを活用
- 地域金融機関等との協働

パーパス「社会と地域の発展に貢献する」の実現

「ゆうちょならではの」新しい法人ビジネスの創出





“信頼を深め、金融革新に挑戦”

～ビジネスモデルの変革と事業のサステナビリティ強化～

1 リアルとデジタルの相互補完による新しいリテールビジネスへの変革

2 デジタル技術を活用した業務改革・生産性向上

3 多様な枠組みによる地域への資金循環と地域リレーション機能の強化

4 ストレス耐性を意識した市場運用・リスク管理の深化

5 一層信頼される銀行となるための経営基盤の強化

DX
推進

ESG
経営の
推進



有給取得日数

社員平均
19.1日

育児休業取得率

男性 **100%**
女性 **100%**

女性管理社員比率

管理者 **17.5%**
役員 **16.2%**

有給取得率

社員比率
97.0%

育児休業復帰率

男性 **100%**
女性 **98.5%**

障がい者雇用比率

比率
2.94%

平均時間外労働時間数

社員平均
6.6時間

住宅補助等

住宅手当 **最高**
社宅 **全国**
27,000円 2万3000戸



株式会社ゆうちょ銀行

ありがとうございました

まだどこにもない銀行をつくろう